



ハローワークにおける障害者の就職件数が5年連続して過去最高を更新！ ＜平成26年度・障害者の職業紹介状況＞

平成26年度のハローワークにおける障害者の就職件数は、平成25年度の752件から大きく伸び、842件(対前年度比12.0%増)と5年連続で過去最高を更新するとともに、就職率においては全国1位となった。

○新規求職申込件数は、昨年度に引き続き1,000件を超え(1,233件)、5年連続の増加となった。(表-1参照)

○新規求職申込件数のうち、知的障害者187件(15.8%減)の占める割合が減少したのに対し、身体障害者437件(2.1%増)、精神障害者543件(18.8%増)の占める割合が増加した。(表-2参照)

○就職件数を産業別に見ると、医療・福祉、製造業、卸売業・小売業の順で多い傾向はこれまでと変わらず、障害種別で見ても同様の傾向となっている。(表-4参照)

○就職件数を職業別に見ると、生産・労務の職業、事務的職業、サービスの職業の順で多く、この傾向もこれまでと変わらない。

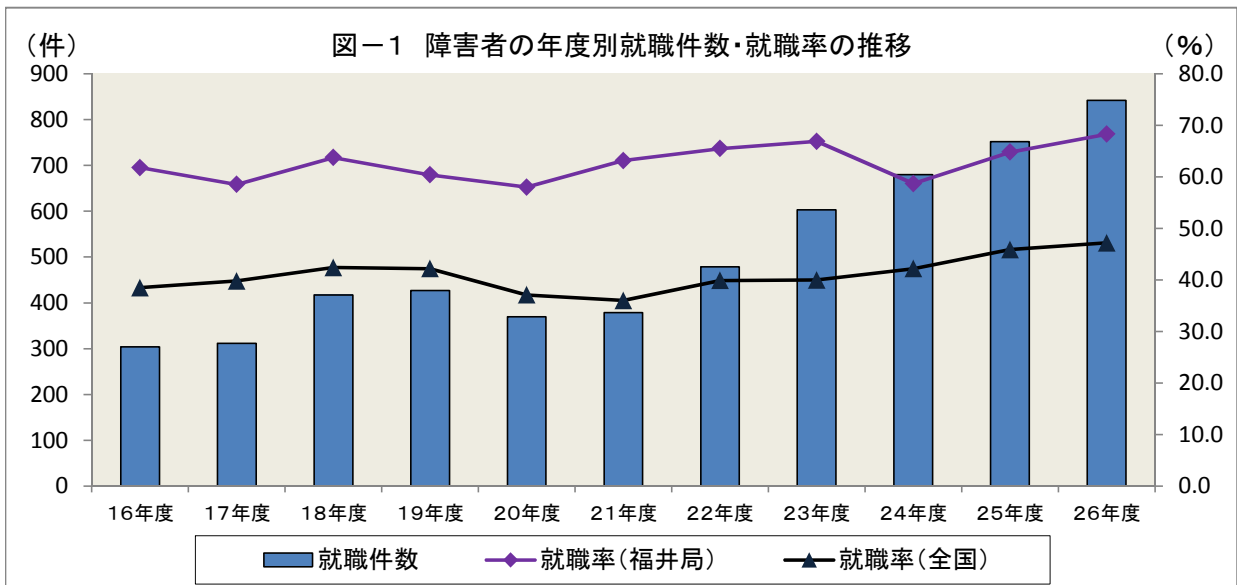
特に知的障害者及び精神障害者については、生産・労務の職業に集中している。(表-5参照)

1 求職者・就職者・就職率の状況

(表-1)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①) 前年度差		全国の 就職率
	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比			
16年度	492	▲ 5.7	603	▲ 7.2	304	4.1	61.8	5.8	38.5
17年度	533	8.3	560	▲ 7.1	312	2.6	58.5	▲ 3.3	39.8
18年度	654	22.7	602	7.5	417	33.7	63.8	5.2	42.4
19年度	707	8.1	495	▲ 17.8	427	2.4	60.4	▲ 3.4	42.2
20年度	638	▲ 9.8	525	6.1	370	▲ 13.3	58.0	▲ 2.4	37.1
21年度	600	▲ 6.0	459	▲ 12.6	379	2.4	63.2	5.2	36.0
22年度	731	21.8	485	5.7	479	26.4	65.5	2.3	39.9
23年度	901	23.3	567	16.9	603	25.9	66.9	1.4	40.0
24年度	1,158	28.5	832	46.7	680	12.8	58.7	▲ 8.2	42.2
25年度	1,161	0.3	1,027	23.4	752	10.6	64.8	6.1	45.9
26年度	1,233	6.2	1,102	7.3	842	12.0	68.3	3.5	47.2

※新規求職申込件数及び就職件数は年度(期間)内の累計、有効求職者数は年度(期間)末時点の数値

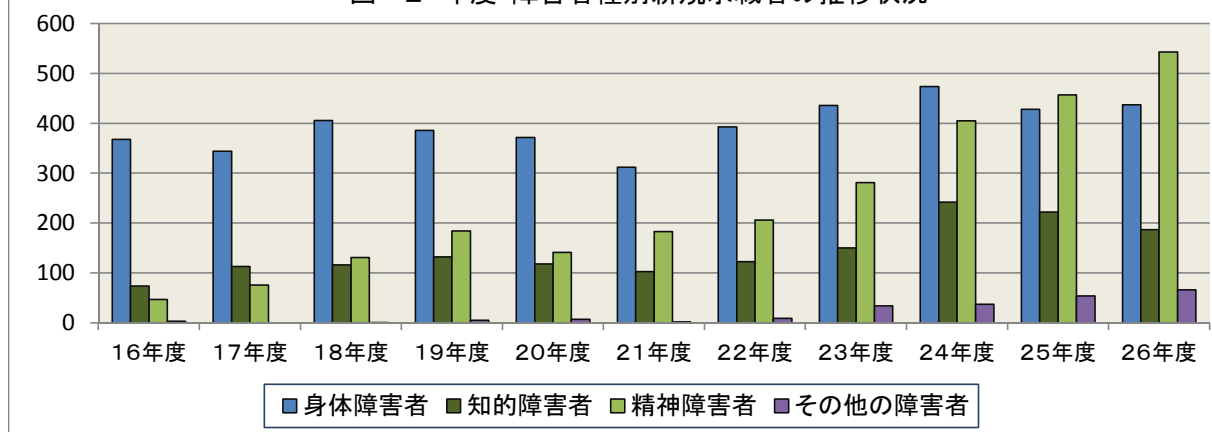


2 障害種別新規求職申込件数の状況

(表-2)

	新規求職申込件数		身体障害者		知的障害者		精神障害者		その他の障害者
	前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		
16年度	492	▲ 5.7	368	▲ 3.7	74	▲ 20.4	47	2.2	3
17年度	533	8.3	344	▲ 6.5	113	52.7	76	61.7	0
18年度	654	22.7	406	18.0	116	2.7	131	72.4	1
19年度	707	8.1	386	▲ 4.9	132	13.8	184	40.5	5
20年度	638	▲ 9.8	372	▲ 3.6	118	▲ 10.6	141	▲ 23.4	7
21年度	600	▲ 6.0	312	▲ 16.1	103	▲ 12.7	183	29.8	2
22年度	731	21.8	393	26.0	123	19.4	206	12.6	9
23年度	901	23.3	436	10.9	150	22.0	281	36.4	34
24年度	1,158	28.5	474	8.7	242	61.3	405	44.1	37
25年度	1,161	0.3	428	▲ 9.7	222	▲ 8.3	457	12.8	54
26年度	1,233	6.2	437	2.1	187	▲ 15.8	543	18.8	66

図-2 年度・障害者種別新規求職者の推移状況

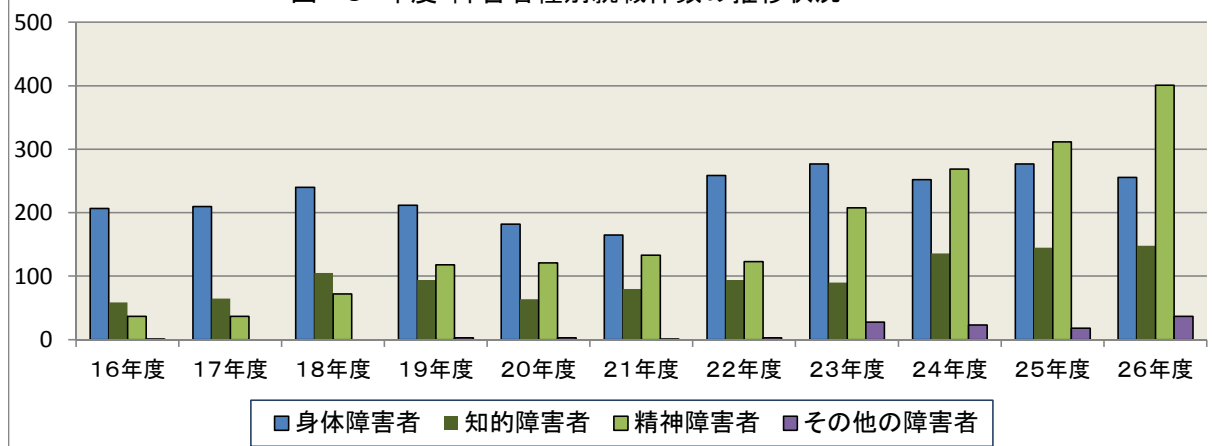


3 障害種別就職件数の状況

(表-3)

	就職件数		身体障害者		知的障害者		精神障害者		その他の障害者
	前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		
16年度	304	4.1	207	4.5	59	▲ 15.7	37	54.2	1
17年度	312	2.6	210	1.4	65	10.2	37	0.0	0
18年度	417	33.7	240	14.3	105	61.5	72	94.6	0
19年度	427	2.4	212	▲ 11.7	94	▲ 10.5	118	63.9	3
20年度	370	▲ 13.3	182	▲ 14.2	64	▲ 31.9	121	2.5	3
21年度	379	2.4	165	▲ 9.3	80	25.0	133	9.9	1
22年度	479	26.4	259	57.0	94	17.5	123	▲ 7.5	3
23年度	603	25.9	277	6.9	90	▲ 4.3	208	69.1	28
24年度	680	12.8	252	▲ 9.0	136	51.1	269	29.3	23
25年度	752	10.6	277	9.9	145	6.6	312	16.0	18
26年度	842	12.0	256	▲ 7.6	148	2.1	401	28.5	37

図-3 年度・障害者種別就職件数の推移状況



4 産業・障害種別就職件数の状況

(表-4)

産業別	就職者数		身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他の障害者
		構成比				
農・林・漁業	6	0.7	1	1	4	0
鉱業・採石業・砂利採取業	1	0.1	1	0	0	0
建設業	18	2.1	5	1	12	0
製造業	143	17.0	58	31	48	6
電気・ガス・熱供給・水道業	2	0.2	2	0	0	0
情報通信業	4	0.5	2	1	1	0
運輸業・郵便業	54	6.4	19	6	27	2
卸売業・小売業	100	11.9	36	17	41	6
金融業・保険業	5	0.6	4	0	1	0
不動産業・物品賃貸業	3	0.4	2	0	1	0
学術研究・専門技術サービス業	7	0.8	5	0	2	0
宿泊業・飲食サービス業	22	2.6	10	5	5	2
生活関連サービス業、娯楽業	20	2.4	14	4	1	1
教育・学習支援業	5	0.6	4	1	0	0
医療・福祉	350	41.6	57	69	209	15
複合サービス事業	11	1.3	4	1	5	1
サービス業	75	8.9	27	8	36	4
公務・その他	16	1.9	5	3	8	0
合計	842	100.0	256	148	401	37

図-4 産業別就職状況

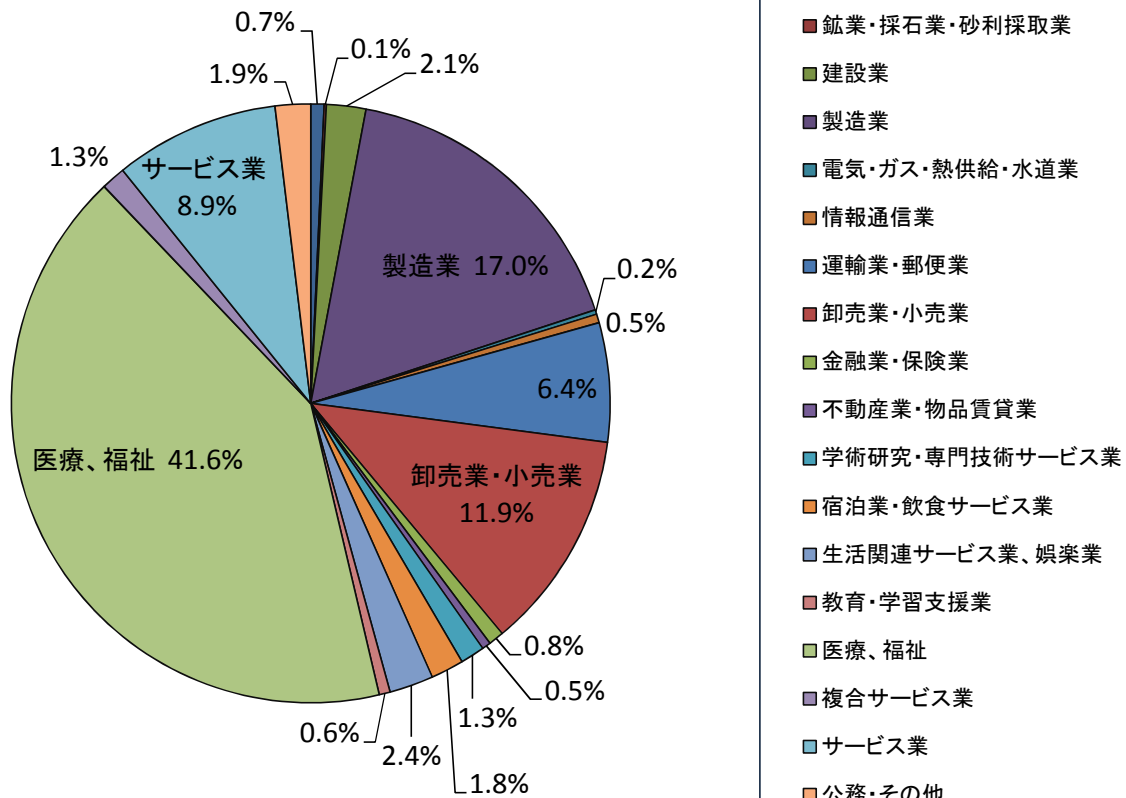


図-5 身体障害者

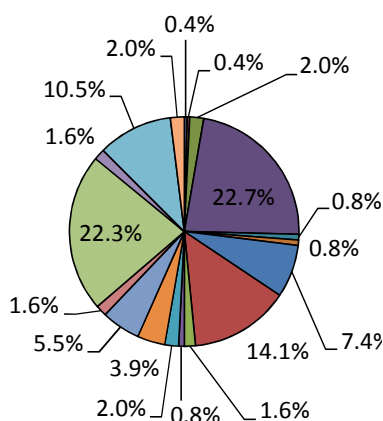


図-6 知的障害者

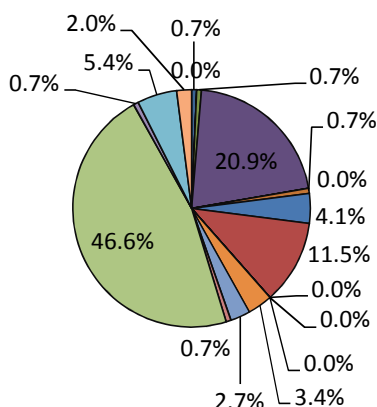
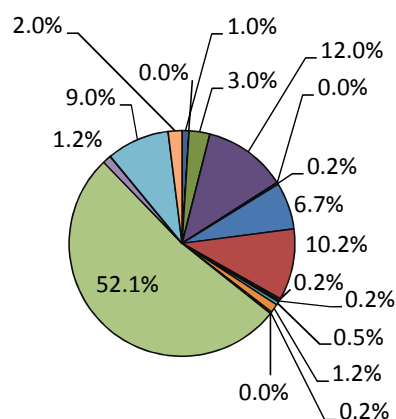


図-7 精神障害者



【産業別にみた特徴】

- 産業別では、医療・福祉(41.6%)、製造業(17.0%)、卸売業・小売業(11.9%)の順で就職件数が多い。(図-4参照)
- 身体障害者は、製造業(22.7%)、医療・福祉(22.3%)、卸売業・小売業(14.1%)の順で就職件数が多い。(図-5参照)
- 知的障害者は、医療・福祉(46.6%)、製造業(20.9%)、卸売業・小売業(11.5%)の順で就職件数が多い。(図-6参照)
- 精神障害者も、医療・福祉(52.1%)、製造業(12.0%)に続き、卸売業・小売業、サービス業(10.2%)の順で就職件数が多い。(図-7参照)

5 職業・障害種別就職件数の状況

(表-5)

職業別	就職者数					
	構成比	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他の障害者	
専門的・技術的・管理的職業	3.3	17	0	11	0	
事務的職業	13.7	50	6	52	7	
販売の職業	4.8	16	3	18	3	
サービスの職業	10.1	23	18	39	5	
保安の職業	1.1	7	1	1	0	
農林漁業の職業	3.4	2	7	20	0	
輸送・機械運転の職業	3.1	21	0	5	0	
生産・労務の職業	60.6	120	113	255	22	
合計	100.0	256	148	401	37	

【職業別にみた特徴】

- 職業別では、生産・労務の職業(60.6%)が約6割を占めており、次いで事務的職業(13.7%)、サービスの職業(10.1%)の順で就職件数が多い。(図-8参照)
- 身体障害者は、生産・労務の職業(46.9%)、事務的職業(19.5%)、サービスの職業(9.0%)が多い。(図-9参照)
- 知的障害者は、生産・労務の職業(76.4%)が圧倒的に多い。(図-10参照)
- 精神障害者は、生産・労務の職業(63.6%)が約7割近くを占めており、次いで事務的職業(13.0%)、サービスの職業(9.7%)、農林漁業の職業(5.0%)が続いている。(図-11参照)

図-8 職業別就職状況

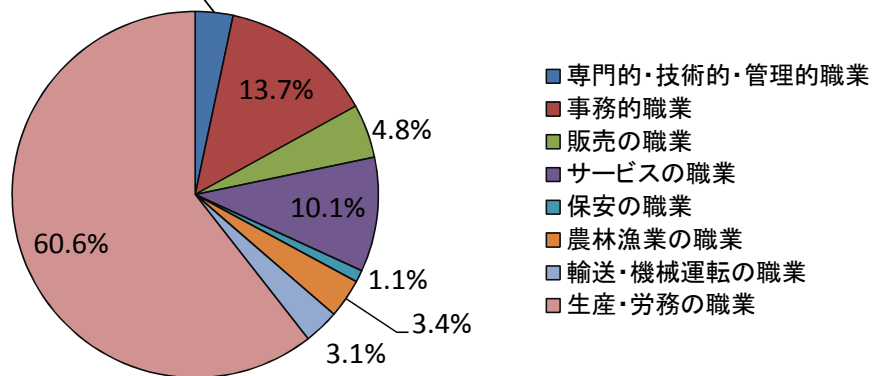


図-9 身体障害者

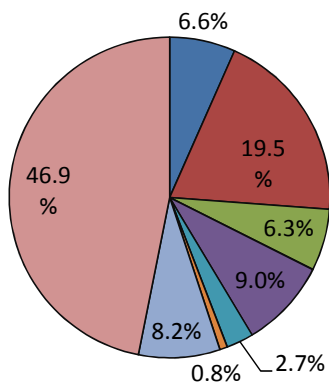


図-10 知的障害者

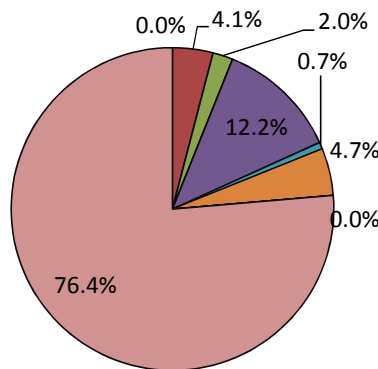
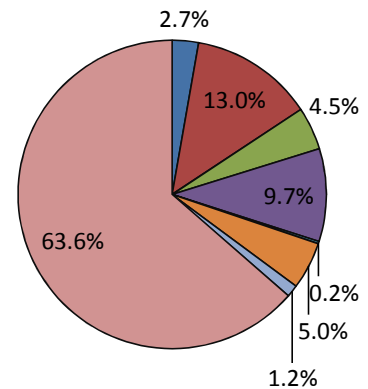


図-11 精神障害者



6 解雇者数の推移

(表-6)

年度	解雇数			障害種別		
	年度計	上半期	下半期	身体障害者	知的障害者	精神障害者
平成16年度	22	10	12	19	3	0
平成17年度	22	12	10	9	12	1
平成18年度	24	19	5	9	14	1
平成19年度	12	5	7	10	2	0
平成20年度	24	7	17	19	4	1
平成21年度	15	5	10	13	1	1
平成22年度	16	7	9	13	2	1
平成23年度	10	5	5	8	2	0
平成24年度	10	27	10	17	17	3
平成25年度	11	9	2	7	3	1
平成26年度	18	10	8	15	3	0

7 理由別解雇者数

(表-7)

	事業廃止	事業縮小	その他	計
平成26年4～6月	2	2	0	4
平成26年7～9月	3	1	0	4
平成26年10～12月	1	1	2	4
平成27年1～3月	2	2	2	6
年度計	8	6	4	18